



経済環境常任委員会

【 宿泊施設バリアフリー化改修補助金 】 (令和元年6月定例会)

東京オリンピック・パラリンピックが開催される来年は、国内外から多くの方々が成田市を訪れます。また、成田市はアイルランド・パラリンピックチームの事前キャンプの受け入れが決まっています。これを契機に、外国人旅行者に限らず、障がいを持つ方や高齢者の方々などが安全で快適に過ごせるよう、市内宿泊施設の客室や共有部分へのバリアフリー化に対する成田市独自の補助制度を創設。(観光庁の「宿泊施設バリアフリー化促進事業」に上乘せ補助)

《補助額》

・改修費用の1/2以内。上限250万円。

※ 国や他自治体から補助を受けている場合は、その分を補助対象経費から差し引いた額の1/2を補助。

【 印東体育館の指定管理者の指定 】 (令和元年9月定例会)

これまでの指定管理者の指定を取り消し、新たな指定管理者を指定しました。

指定期間は、令和元年10月1日から令和3年3月31日まで。



《 印東体育館 》

指定管理者制度とは・・・

市の施設の管理・運営を、株式会社やNPO法人などの団体が、包括的に代行する制度。

【 いずみ清掃工場維持管理事業 ～成田市のごみの現状～ 】

(令和元年9月定例会)

	目標値	現状
年間総排出量	47,300 t	52,280 t (平成30年度)
1人1日あたりの排出量	938 g	1,073 g (平成30年度) ※千葉県内平均 903 g (平成29年度)
リサイクル率	28%	17.1% (平成30年度) ※千葉県内平均 22.7% (平成28年度)

- ・ごみの一部を民間の処理施設に委託。(委託料 年間9,575万円)
- ・総排出量の約4割が、事業系ごみ。

対策 ○排出量の多い上位200社に対し、減量化に関する計画書の提出を求める。

○事業所を直接訪問、減量化に向けた指導を実施。

○事業系ごみを対象とした展開検査を実施。

《 行政視察 静岡市・神戸市 10月29日～30日 》

静岡市

食品ロス削減の取り組みとして、市内事業者(スーパー、コンビニ等)と協力し、啓発活動を行っている。



《 静岡市が配布しているステッカー 》

神戸市

近畿大学と協力して市内のファストフード店から排出される残渣を固形燃料に変える実験を行っている。